

フロンティア分野の戦略重点科学技術の全体俯瞰図(案)

戦略重点科学技術：信頼性の高い宇宙輸送システム【予算総額：467億円(417億円)】



目標

我が国の総合的な安全保障や国際社会での自律性を維持する。(案)

個別技術

宇宙輸送
システム技術

宇宙輸送システム(文) 405億円(379億円)

H-II Aロケットの開発・製作・打上げ	91億円 (162億円)
H-II Bロケット	98億円 (38億円)
宇宙ステーション補給機(HTV)	215億円 (178億円)

LNG推進系飛行実証
プロジェクト(GXロ
ケット)(文)
56億円
(32億円)

次世代輸送系シ
ステム設計基盤技術
開発(GXロケット)
(経) 6.2億円
(5.9億円)

戦略重点科学技術
に含まれない関連施策

戦略重点科学
技術該当施策

<p>基幹システムの維持等 (文) 45億円 (43億円)</p>	<p>信頼性向上プログラムー ロケット信頼性向上 29億円 (文) (45億円)</p>	<p>国際宇宙ステーションの (文) 運用・利用等 170億円 (190億円)</p>
<p>信頼性向上プログラム ー基盤技術信頼性向上 43億円 (文) (46億円)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・月周回衛星(SELENE) 13億円(35億円) ・第24号科学衛星(PLANET-C) 32億円(18億円) ・第25号科学衛星(ASTRO-G) 5.6億円(6.0億円) ・超高速インターネット衛星(WINDS) 18億円(26億円) ・技術試験衛星Ⅷ型(ETS-Ⅷ) 7億円(10億円) 	
<p>固体ロケット技術の維持 (文) 2.1億円 (0.5億円)</p>	<p>将来輸送系の研究 (文) 9億円 (10億円)</p>	<p>基幹ロケット維持・発展 (文) 113億円 (114億円)</p>

基礎

応用

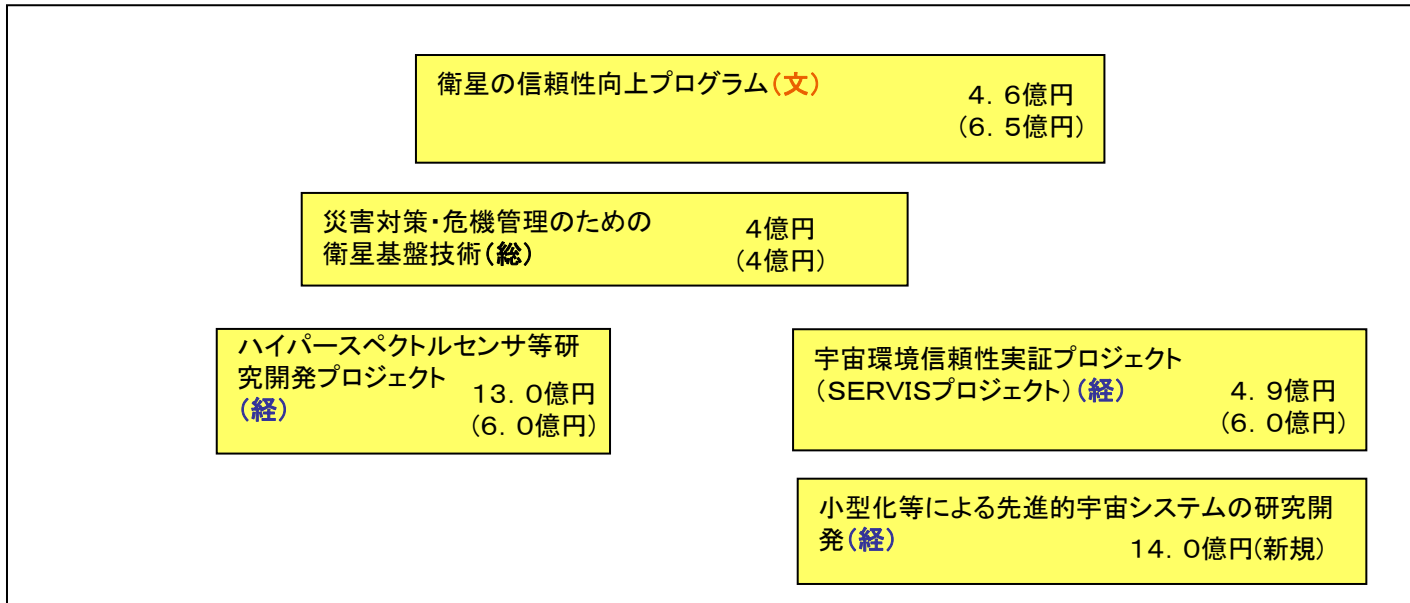
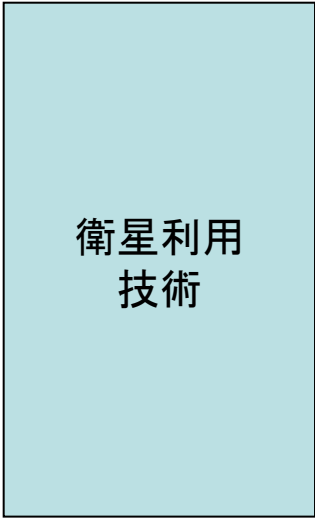
担当省： (文):文部科学省、(経):経済産業省、(厚):厚生労働省、(農):農林水産省、(国):国土交通省、(環):環境省、(総)総務省、(警):警察庁



目標

宇宙の利用・産業化や国民の安全保障に資する基盤技術を蓄積・発展させる。(案)

個別技術



戦略重点科学
技術該当施策

基礎

応用

担当省：(文):文部科学省、(経):経済産業省、(厚):厚生労働省、(農):農林水産省、(国):国土交通省、(環):環境省、(総):総務省、(警)警察庁



目標

地球の生い立ち、生命、物質の起源について飛躍的な知識を得るとともに、我が国の海洋権益を確保・拡大する。

個別技術

深海・深海底
探査技術

次世代型深海探査技術の開発(文)
(次世代型巡航探査機技術の開発)
(大深度高機能無人探査機技術の開発)
4.0億円(3.0億円)

「ちきゅう」による世界最高の深海底ライザー掘削技術の開発(文)
64億円(37億円)

「海洋資源の利用促進に向けた基盤ツール開発プログラム」
(文)
4.0億円(新規)

戦略重点科学技術
に含まれない関連施策

自律型無人潜水機の研究
(文) 1億円(1億円)

高機能海底探査機の開発
(文) 0億円(0億円)

地球内部ダイナミクス研究
(文) 19億円(19億円)

海洋・極限環境生物研究
(文) 8億円(8億円)

ライザー管挙動解析技術の開発
(国) 未定(新規)

戦略重点科学
技術該当施策





戦略重点科学技術：外洋上プラットフォーム技術【予算総額：0.6億円(0.7億円)】

個別技術

海洋利用
技術

外洋上プラットフォームの研究開発
(国) 0.6億円
(0.7億円)

平成15～17年度
浮体式洋上風力発電による輸
送用代替燃料創出に資する研
究(国) 0.2億円

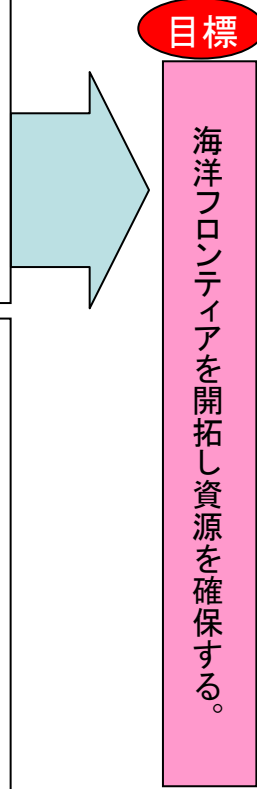
平成7～9年度
超大型浮体式海洋構造物
(メガフロート)の研究開発
(国) 15億円

メタンハイドレート開発促進事業
(経) 25.3億円
(40.1億円)

地球環境観測研究
(文) 20億円(22億円)

戦略重点科学技術
に含まれない関連施策

戦略重点科学
技術該当施策



目標

海洋フロンティアを開拓し資源を確保する。

